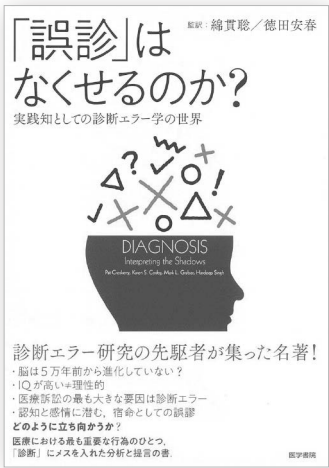




今月の特集関連本



「誤診」はなくせるのか？

実践知としての診断エラー学の世界

Pat Croskerry, Karen S. Cosby, Mark L. Graber, Hardeep Singh＝原著

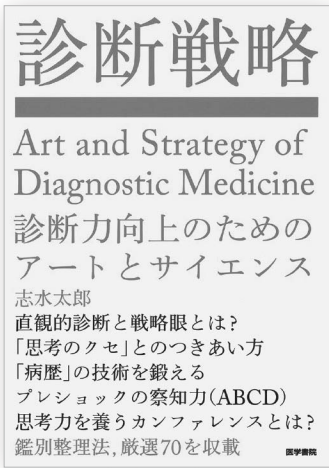
綿貫 聡、徳田安春＝監訳

定価 5,500 円／A5 判・456 頁／医学書院／2019

診断エラー研究の先駆者が集った名著！

- ・脳は5万年前から進化していない？
- ・IQが高い＝理性的
- ・医療訴訟の最も大きな要因は診断エラー
- ・認知と感情に潜む、盲点としての誤診
- ・どのように立ち向かうか？
- ・医療における最も重要な行為のひとつ、「診断」にメスを入れた分析と提言の書。

どのような名医でも誤診をする。一方、診断エラーは医師の能力不足だけで起こるわけではない。「認知科学」「行動経済学」「脳科学」などの最新研究を用い、目に見えない、いくつもの原因を1つずつ解明する。診断を客観的に分析した世界的名著の邦訳版。本特集の執筆者・綿貫聡先生（p.276）が監訳を手がけた。



診断戦略

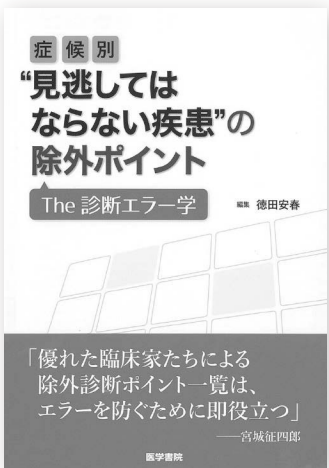
診断力向上のためのアートとサイエンス

志水太郎＝著

定価 3,740 円／A5 判・288 頁／医学書院／2014

志水太郎
直観的診断と戦略眼とは？
「思考のクセ」とのつきあい方
「病歴」の技術を鍛える
プレシジョンの察知力(ABCD)
思考力を養うカンファレンスとは？
鑑別整理法、厳選70を収載

名医の思考や巧みさ（art）は再現できるか？ その問いに、本特集の執筆者・志水太郎先生（p.252）が正面から答えた。多くの名医に師事し、経営診断も学ぶ著者による「診断力の鍛え方」。診断に伴うバイアスとのつきあい方、病歴をよりクリアにするための具体的な質問例、鑑別ゴロ合わせなど、明日から役に立つ心がまえとテクニックが満載されている。認知科学とハードな臨床経験を背景に紡がれる言葉は、まさに art & science。



症候別“見逃してはならない疾患”の除外ポイント

The 診断エラー学

徳田安春＝編

定価 4,840 円／A5 判・352 頁／医学書院／2016

「優れた臨床家たちによる除外診断ポイント一覧は、エラーを防ぐために即役立つ」
—宮城征四郎

「診断エラー学」の決定版！ 主要な 40 症候における「重篤疾患をどう除外するのか」という“除外診断のポイント”が明快にわかる。各症候について、①“見逃してはならない疾患”のリスト、②各疾患についての除外ポイント、③見逃すとの程度危険か、④まとめとパール、で構成されており、診断エラーを防ぐための、優れたエキスパート診断医による的確なアドバイスが即役立つ！



ジェネラリストと学ぶ 総合画像診断

臨床に生かす! 画像の読み方・考え方

上田剛士＝監修

吉川聡司＝執筆

定価 4,400 円／B5 判・240 頁／医学書院／2022

放射線科的な視点で内科疾患を捉え、臨床医と画像診断医をつなぐことを目指した 1 冊。画像診断は、病歴・身体所見・他の検査結果と合わせて総合的に考えていくことこそ重要である。ジェネラリストでありながら放射線診断専門医でもある著者が、レクチャー形式でまとめた。パターン認識である画像診断は、一朝一夕には習得が難しい領域である。この壁に直面することが少なくない内科医・救急医・ジェネラリストを主たる読者対象に、少しずつでも自分で読影することで、自分自身の力で成長していけることをめざす。



外来・病棟・地域をつなぐ ケア移行実践ガイド

小坂鎮太郎、松村真司＝編

定価 3,850 円／B5 判・184 頁／2022

本特集の執筆者・小坂鎮太郎先生 (p.254) が編集した 1 冊。救急外来、ICU、急性期・慢性期病棟、回復期病棟、退院、そして地域へ……。1 人の患者さんに複数の医療者・施設が関わることが一般的となり、各セクションでの連携が求められている。しかし療養場所や担当者が変わるなかで、重要情報が抜け落ちる場合もあるのが現状だ。そこで、スムーズな「ケア移行」の実現に必要なカルテや指示簿、診療情報提供書の書き方など、情報を正確に伝え、医療の質を落とさないためのノウハウを凝縮した 1 冊。



身体診察 免許皆伝

目的別フィジカルを取り方 伝授します

平島 修、志水太郎、和足孝之＝編

定価 4,620 円／A5 判・248 頁／医学書院／2017

本特集の執筆者で、全国でベッドサイド教育を展開する志水太郎先生 (p.252)、和足孝之先生 (p.284) らによる身体診察の決定版!

外来・病棟・在宅で、ある疾患を疑ったら次に何をすべきなのか? 臨床ですぐに使える次の一手を、こだわりの写真とともに伝授。常に便利な検査機器が身近にあるとは限らない。視て、聴いて、触って、嗅いで、rule in/rule out できる徒手空拳の技を身につけよう。“最強の一番弟子”にならないか!?